令和7年8 月29日
兵庫南農業協同組合

組合員・利用者本位の業務運営に関する取組方針

兵庫南農業協同組合は、「組合員と共に繁栄し、安心・安全・安定を共有するＪＡづくりと、人・農業・自然が共生できる地域社会づくりをめざします。」を経営理念として掲げております。

当組合では、この理念のもと経営方針、行動規範や求められる職員像を掲げ実践しています。2017 年3 月に金融庁より公表された「顧客本位の業務運営に関する原則」を採択するとともに、組合員・利用者の皆さまの安定的な資産形成・運用と「ひと・いえ・くるまの総合保障」の提供を通じた豊かな生活づくりに貢献するため、以下の取組方針を制定いたしました。

今後、本方針に基づく取組みの状況を定期的に公表するとともに、より組合員・利用者本位の業務運営を実現するため本方針を必要に応じて見直してまいります。

注）共済事業は、当組合と全国共済農業協同組合連合会（以下、ＪＡ共済連）が、共同で事業運営しております。ＪＡ共済連の「組合員･利用者本位の業務運営に関する取組方針等」は、ＪＡ共済連のホームページをご参照ください。原則６（注６，７）

『顧客本位の業務運営に関する原則』
原則１．顧客本位の業務運営に関する方針の策定・公表等
原則２．顧客の最善の利益の追求
原則３．利益相反の適切な管理
原則４．手数料の明確化
原則５．重要な情報の分かりやすい提供
原則６．顧客にふさわしいサービスの提供
原則７．従業員に対する適切な動機づけの枠組み等

1. 組合員・利用者への最適な商品・サービス提供

(1)金融商品

組合員・利用者に提供する金融商品は、特定の投資運用会社に偏ることなく、社会情勢や手数料の水準等も踏まえたうえで、組合員・利用者の多様なニーズにお応えできるものを選定します。また、当該商品を組成する投資運用会社については、プロダクトガバナンスの実効性が確保されていることを確認のうえ選定します。

製販全体で組合員･利用者の皆さまの最善の利益を実現するため、ＪＡバンク全体として、金融商品を購入した組合員･利用者の皆さまの属性および販売状況に関する情報等を投資運用会社に提供するなど情報連携を行います。

なお当組合は、金融商品の組成に携わっておりません。

【主な選定基準】

① 将来の備えに向けて、投機目的ではなく「長期投資」を前提とした投資信託であることとし、過去の運用実績が相対的に良好であることを基準に選定しています。また、過去の運用実績の再現性が認められることや、手数料が良心的な水準であることを基準としています。さらに、これから将来に向けて資産を築いていく資産形成層に向け、過度に分配金を捻出する投資信託ではないことを大切にしています。

② 商品販売にあたっては、販売手数料等の多寡を重視することなく組合員・利用者にふさわしい商品の提案を行います。

【原則２本文および（注）、原則３（注）、原則６本文および（注２、３，６，７）補充原則１～５本文および（注）】

(2) 共済仕組み・サービス

当組合は、組合員・利用者に寄り添った活動を実践し、『ひと・いえ・くるま』の総合保障の普及により、皆様の暮らしに「安心」と「満足」をお届けします。なお、当組合は、市場リスクを有する共済仕組み（例：外貨建て共済）の提供は実施しておりません。

【原則２本文および（注）、原則３（注）、原則６本文および（注２、３）、補充原則１～５本文および（注）】

2. 組合員・利用者本位のご提案と情報提供

(1)信用の事業活動

ア） 組合員・利用者の金融知識・経験・財産、ニーズや目的に合わせて、組合員・利用者の意向に沿った商品・サービスをご提案し、属性・適合性を判断したうえで販売いたします。

【具体的な提案】

① 組合員・利用者との対話を重視し、適合性チェックシートを活用して、組合員・利用者の視点で商品の提案を行い、適切に販売いたします。

② 経済環境、資産形成や老後の備えの必要性を説明し、組合員・利用者との対話の中で、つかう、ためる、ふやす等お金の色分けを一緒に考え、組合員・利用者に最も適した金融商品の提案を行います。

③ 組合員・利用者の人生の目標達成に向けて「JA バンク資産運用サービス（ファンドラップ）」を取扱しています。JA バンクセレクトファンドに加えて本サービスは、組合員・利用者の金融知識・経験・財産、ニーズや目的に合った提案を行い、資産を運用・進捗管理する手法（ゴールベースアプローチ）を採用しており、アフターフォローを通じゴール実現に向けお手伝いいたします。

④ ７５歳以上の高齢者契約に関しては商品提案面談時の発言・反応・動作等を記録し、事前承認チェックの総合判定をします。特に８０歳以上の高齢者に対しては役席者による面談での受注等により厳格な事務手続きをして、確認の電話ならびにモニタリングを実施します。

【原則２本文および（注）、原則５本文および（注１～５）、原則６本文および（注１、２、３、４、５、６，７）】

イ） 組合員・利用者の投資判断に資するよう、商品のリスク特性・手数料等の重要な事項について分かりやすく説明し、必要な情報を十分にご提供します。

【情報提供の方法】

① 組合員・利用者の皆さまにより良い商品を提供するため、JAバンク全体として、共通フォーマットにて、金融商品を購入した組合員・利用者の皆さまの属性および販売状況に関する情報等を金融商品の組成に携わる金融事業者に提供し、フィードバックを受けています。また、商品新規導入を行う際は、投資運用会社のプロダクトガバナンスの実効性が確保されていることを含め、第三者評価機関からの意見を伺いながら、取り入れています。その上で、継続投資に適した「長期・分散・安定」型投資の商品を中心に提案を行います。

② ＪＡとしてリスク許容度を確認し、リスク許容度に応じた商品提案をすることが組合員・利用者のニーズにあった対応であると考えています。

③ 組合員・利用者に提案する商品・サービスにかかる重要な事項等を容易に比較し、理解できるよう記載した「重要情報シート（金融事業者編）・（個別商品編）」を活用し、組合員・利用者の投資判断に資するよう分かりやすく説明いたします。

④ アフターフォローについては、財産の状況・投資目的・リスク許容度の変更等がないか丁寧に確認してまいります。また、アフターフォローの際は、「各種報告書類の見方」や「月刊マーケットレター」等を活用し、わかりやすい説明に努めます。

⑤ 組合員・利用者にご負担いただく手数料については丁寧に説明をします。また、店舗ごとにディスプレイ等を活用して、常に最新の手数料を提示します。

【原則４、原則５本文および（注１～５）、原則６本文および（注１、２、３、４、５，６，７）】

(2)共済の事業活動

① 組合員・利用者の皆さまに対して、各種公的保険制度等にかかる情報提供を行い、一人ひとりの加入目的・ライフプラン等に応じた、最適な保障・サービスをご提案します。

② 保障の加入にあたっては、組合員・利用者の皆さまのご意向を的確に把握・確認したうえで、十分に保障内容をご理解・ご納得いただけるよう、分かりやすい重要事項説明（契約概要・注意喚起事項）を実施します。

③ ３Ｑ訪問活動やはじまる活動を通じて、加入世帯のご家族の近況や共済金の請求漏れの確認と併せて、将来の備えについて保障点検を行い、新たな利用者にJA共済の仕組みサービスをご案内する活動を行います。

④ 特にご高齢の組合員・利用者の皆さまに対しては、より丁寧に分かりやすくご説明し、十分ご納得、ご満足いただけるよう、きめ細やかな対応を行います。

⑤ 組合員への保障充足を通じて、組合員・利用者の皆さまに安心と満足を提供します。

⑥ 各種手続きの実施にあたっては、組合員・利用者の皆さまに分かりやすいご説明を心がけるとともに、日々の接点を通じてより安心いただけるアフターフォローを実施します。

⑦ なお、保障の加入にあたり、共済掛金の他に組合員・利用者の皆さまにご負担いただく手数料等はございません。

【原則２本文および（注）、原則４、原則５本文および（注１～5）、原則６本文および（注１、２、４、５）

3. 利益相反の適切な管理

組合員・利用者への商品選定や保障提案にかかる情報提供にあたり、金融商品の販売・推奨や共済仕組みの提案・契約等において、組合員・利用者の利益を不当に害することがないように、「利益相反管理要領」に基づき適切に管理します。

【利益相反の管理】

利益相反の発生する可能性がある取引につきましては、利益相反管理要領に基づき月次・年次の定期モニタリングを行い、適切な管理をします。

【原則３本文および（注）】

4. 組合員・利用者本位の業務運営を実現するための人材の育成と態勢の構築

組合員・利用者の皆さまの信頼を獲得し、満足していただける金融商品・共済仕組み・サービスを提供できるよう、研修による指導や資格取得の推進を通じて高度な専門性を有し誠実・公正な業務を行うことができる人材を育成し、組合員・利用者本位の業務運営を実現するための態勢を構築します。

【具体的な仕組み】

ＣＤＰにより職員の育成方針を示して研修計画を周知しており、 外務員・内部管理責任者・営業責任者に対する研修システムを利用した e-ラーニング受講を継続的に行っています。また、提案力向上のための外部資格取得を推奨しており、渉外担当者には国家資格であるＦＰ技能士をはじめとした各種資格を取得するように指導し、質の高い人材育成を図ります。主な研修・資格は以下のとおりです。

【原則２本文および（注）、原則６（注５）、原則７本文および（注）】

＜内部研修・資格制度＞

・証券外務員資格再研修
・ライフアドバイザー認証要件研修
・公的保障研修
・共済契約税務研修　等

＜取得を推奨する外部資格＞

・証券外務員１種
・内部管理責任者試験
・ＦＰ技能士　等

また、組合員・利用者の皆さまからいただいた「お問い合わせ・ご相談、ご要望、苦情など」を誠実に受け止め、業務改善に取り組むとともに、組合員・利用者の皆さまに対し

て、最適な金融商品、共済仕組み・サービスを提供できるよう、継続的な教育・研修体制に取り組みます。
【原則２本文および（注）、原則６（注５）、原則７本文および（注）】

（※）上記の原則および注番号は、金融庁が公表している「顧客本位の業務運営に関する原則」（2024 年9 月改訂）との対応を示しています。

2026年10月30日

組合員・利用者本位の業務運営に関する取組状況および ＫＰＩ実績値の公表について

- 当組合は、組合員と共に繁栄し、安心・安全・安定を共有するJAづくりと、人・農業・自然が共生できる地域社会づくりをめざす理念のもと、「組合員・利用者本位の業務運営に関する取組方針」を公表するとともに、組合員・利用者さまの安定的な資産形成・運用と「ひと・いえ・くるまの総合保障」の提供を通じた豊かな生活づくりに貢献するための具体的な取組みを実践しており、今回その取組状況を公表いたします。
- また、上記とあわせ金融庁より各金融機関に対し公表が期待される「お客様本位の良質な金融商品・サービスを提供する金融事業者をお客さまが選ぶうえで比較することのできる統一的な指標」（「比較可能な共通ＫＰＩ」）も同時に公表いたします。

（注）共済事業は、当組合と全国共済農業協同組合連合会（ＪＡ共済連）が、共同で事業運営しております。原則６（注意6、7）

兵庫南農業協同組合

Ⅰ.取組状況

1　組合員・利用者への最良・最適な商品、共済仕組み・サービスの提供①

（1）信用の事業活動

【原則２本文および（注）、原則３（注）、原則６本文および（注２、３、６、７）、補充原則１～５本文および(注)】

- 特定の投資運用会社に偏ることなく、社会情勢や手数料の水準等も踏まえたうえで、組合員・利用者の皆さまの多様なニーズにお応えし、長期安定的な資産形成・運用に資する最適な投資信託を取り扱っております。なお、当組合は、金融商品の組成に携わっておりません。
- JAバンク全体では商品新規導入を行う際は、投資運用会社のプロダクトガバナンスの実効性が確保されていることを含め、第三者評価機関からの意見を伺いながら、組合員・利用者の皆さまのニーズに合った商品を取入れます。また、パフォーマンスが著しくない場合は取扱いを行わない等、定期的な商品ラインナップの見直しを行っております。それにより以下のように商品数が増減いたします。
- なお、組合員・利用者の皆さまの最善の利益の実現につながる取組みとして、金融商品を組成する投資運用会社との情報連携を開始しております。

＜投資信託の取扱い商品ラインナップ（2026年3月末時点）＞

カテゴリ	国内	海外
債券型	1 （前年度末：1）	8 （前年度末：8）
株式型	4 （前年度末：4）	7 （前年度末：6）
REIT型	2 （前年度末：2）	3 （前年度末：3）
バランス型	10 （前年度末：8）	

※　現在、新規でお申込みいただけないファンドも含まれておりますが、公社債投信は含んでおりません。

＜商品選定の考え方＞

JAバンクでは、いろいろな「投資に関する好み」に合った商品を揃えながら、一定の商品数に絞ることが、組合員・利用者の皆さまの将来の備えへの一歩だと考え、「JAバンク　セレクトファンド」としたラインナップをご提案しております。

※商品選定の考え方：JAバンクHP
https://www.jabank.org/sp/tameru/tousisintaku/select/

Ⅰ.取組状況

1　組合員・利用者への最良・最適な商品、共済仕組み・サービスの提供②

（２）共済仕組み・サービス

【原則２本文および（注）、原則3（注）、
原則６本文および(注２、３、6、7)、補充原則１～５本文および(注)】

・当組合は「ひと・いえ・くるま」の『3Q活動』によるアフターフォローや普及活動を通じて、組合員・利用者の満足度を高め、最良・最適な共済の仕組み・サービスを提供しております。

・「Webマイページ」「JA共済アプリ」の普及に努め、利用者の利便性向上に取組んでいます。

・自然災害の多発化・激甚化している中において、安心して暮らせる総合的な保障を提供しております。

・市場リスクを有する共済仕組みの提供は実施しておりません。

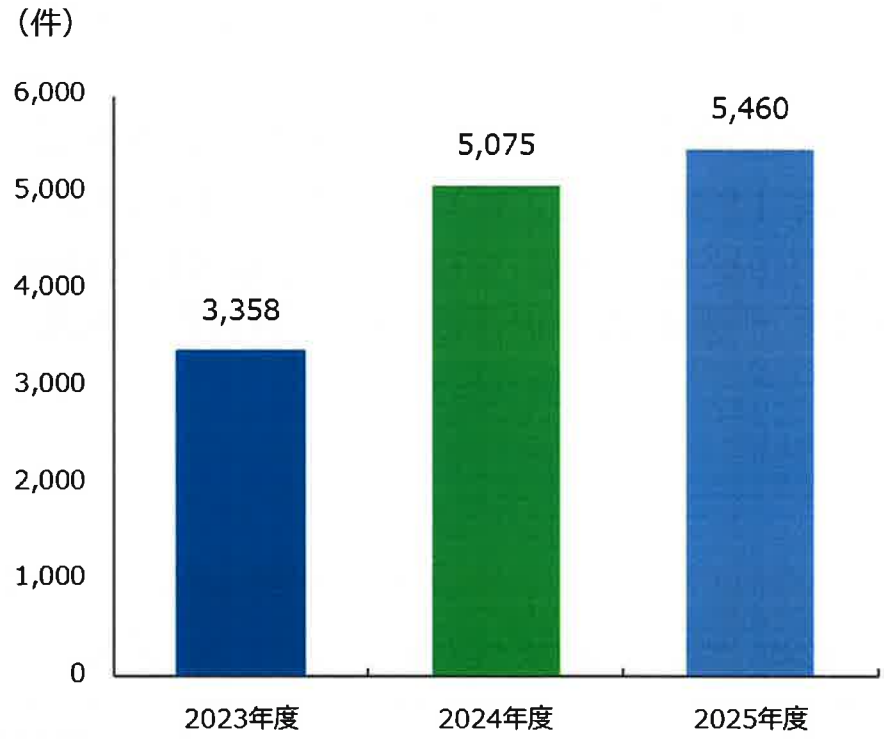
・なお、共済事業については、全共連と共同で事業運営を実施しており、お客さまの声や実際に販売した顧客情報について相互に連携しております。

2　組合員・利用者本位の提案と情報提供①
（１）信用の事業活動

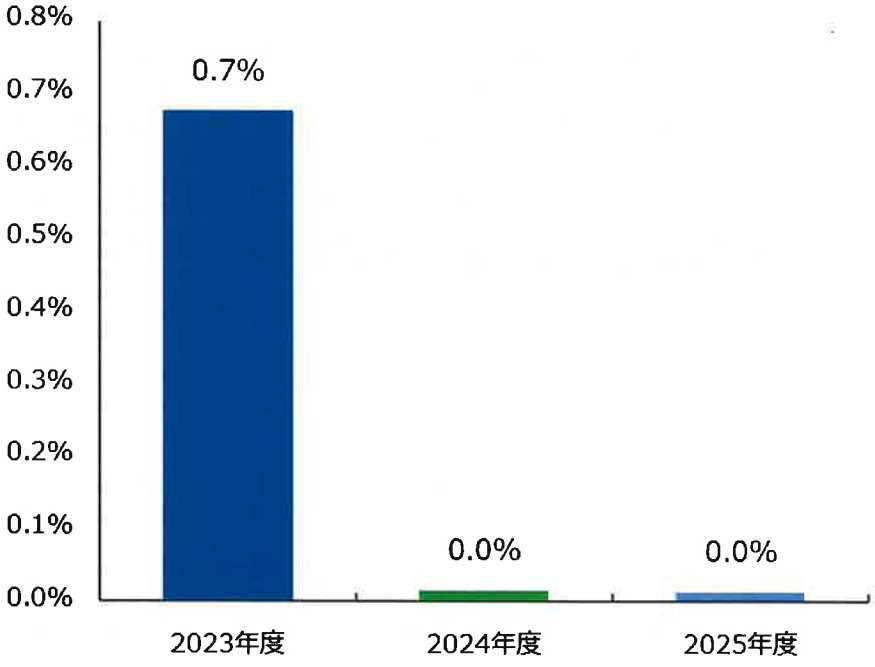
【原則２本文および（注）、原則５本文および(注１～５）、
原則６本文および（注１～５）】

- 組合員・利用者の皆様に安定的な運用成果をご享受いただくために、組合員・利用者の金融知識・経験・財産、ニーズや目的に合わせて適切な情報提供を行うとともに、分散投資・長期投資の有用性をご提案した結果、「投信つみたて」を利用される組合員等が増加し、「毎月分配型ファンド」は新NISA移行に伴い、非セレクトファンドとなり、販売を行っていないため、０となりました。

＜投信つみたて契約件数の推移＞



＜購入額に占める毎月分配型ファンドの比率＞

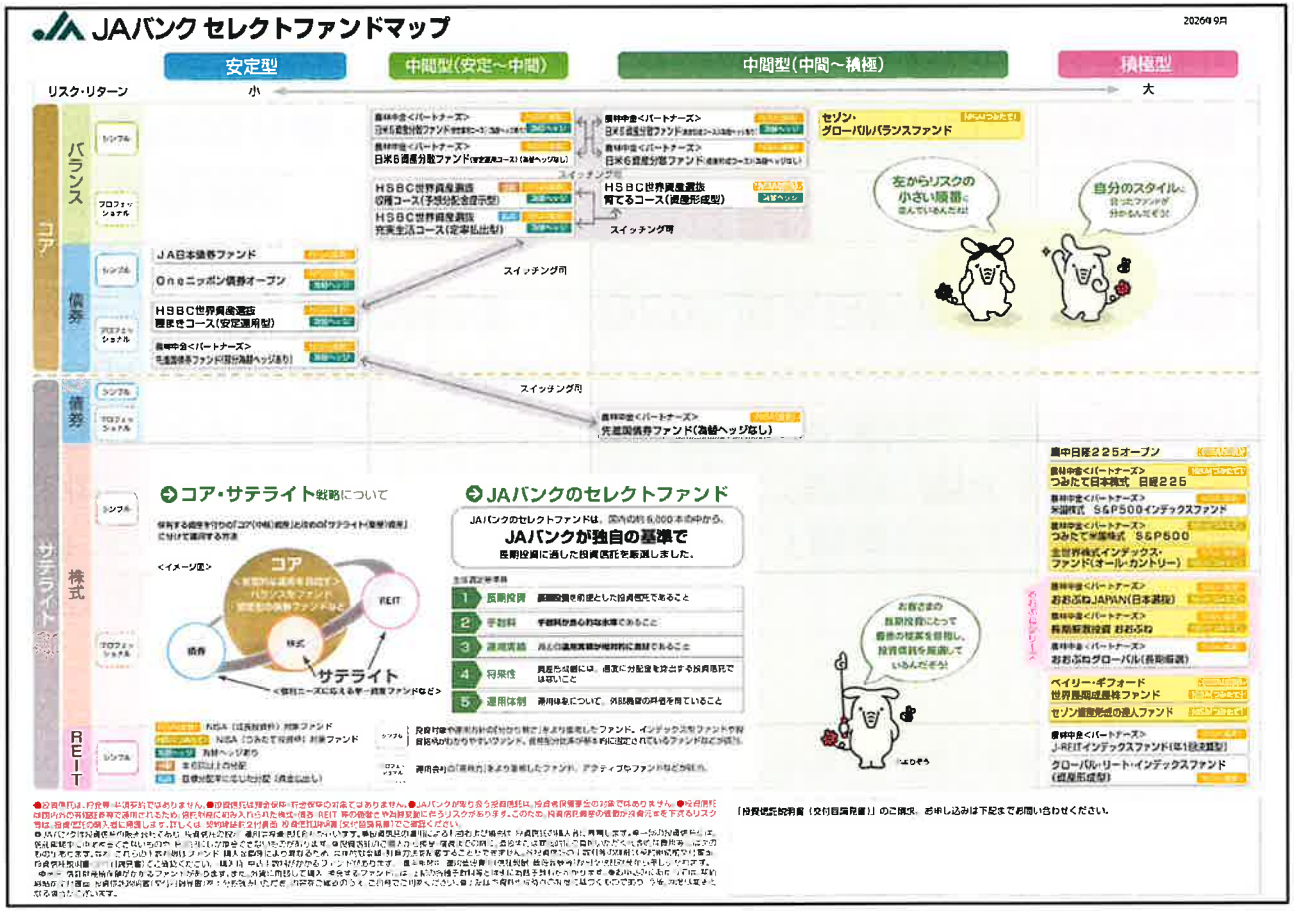


Ⅰ.取組状況

2　組合員・利用者本位の提案と情報提供②　【原則4、原則5本文および（注1～5）、原則6本文および（注1～５）】

（１）信用の事業活動

- 組合員・利用者の皆さまの投資判断に資するよう、商品のリスク特性・手数料等の重要な事項について分かりやすくご説明し、必要な情報を十分にご提供するために、ＪＡバンクセレクトファンドマップ等を活用のうえ簡潔かつ分かりやすい情報提供を実施しました。
- なお、2022年4月から重要情報シートを導入しております。
- 組合員・利用者の皆さまの属性・適合性を判断したうえで、適切に販売しております。



2　組合員・利用者本位の提案と情報提供③

（２）共済の事業活動

【原則４、原則５本文および（注１～５）、原則６本文および（注１、２、４、５）】

①共済仕組み・サービスのご提案

・共済仕組み・サービスの提案にあたっては、「農業協同組合法」「消費者契約法」「金融サービスの提供に関する法律」などの法令にもとづき、ご契約に関する重要な事項をご理解いただくために、重要事項説明（契約概要・注意喚起事項）を実施し、特にご確認いただきたい事項や不利益情報をわかりやすくご説明しております。

・組合員・ご利用者の皆さま一人ひとりの加入目的やライフプランに応じた最適な保障・サービスを提案しております。

②高齢者対応

・ご高齢の組合員・利用者の方については、ご家族も含め十分ご納得、ご満足いただけるよう、提案説明時、契約締結時にはより丁寧な説明と加入内容の確認を行い、ご契約時にはご家族の同席をいただけるよう、ご家族も含め安心と満足を提供できるような対応を行っております。

③各種手続きとアフターフォローの実施

・各種手続きの実施にあたっては、組合員・利用者の皆さまに分かりやすくご説明しております。

・ご加入後も、組合員・利用者の皆さまに感謝の気持ちをお伝えするとともに、請求漏れの防止や加入内容の確認・保障点検を取り入れ、地域に密着した活動を実施しております。

・保障の加入にあたり、共済掛金の他に組合員・利用者の皆さまに手数料等はご負担いただいておりません。

3　利益相反の適切な管理　【原則３本文および（注）】

・組合員・利用者の皆さまの利益を不当に害することがないように、「利益相反管理要領」に基づき、適切に管理しております。

・利益相反の発生する可能性がある取引につきましては、月次・年次の定期モニタリングを行い、適切に管理をしています。

4　組合員・利用者本位の業務運営を実現するための人材の育成と態勢の構築　【原則２本文および（注）、原則６（注５）、原則７本文および（注）】

・JAバンクでは、高度な専門性を有し誠実・公正な業務を行うことができる人材を育成し、組合員・利用者本位の業務運営を実現するための態勢を構築するため、各種研修や勉強会の実施、資格の取得を推進しております。

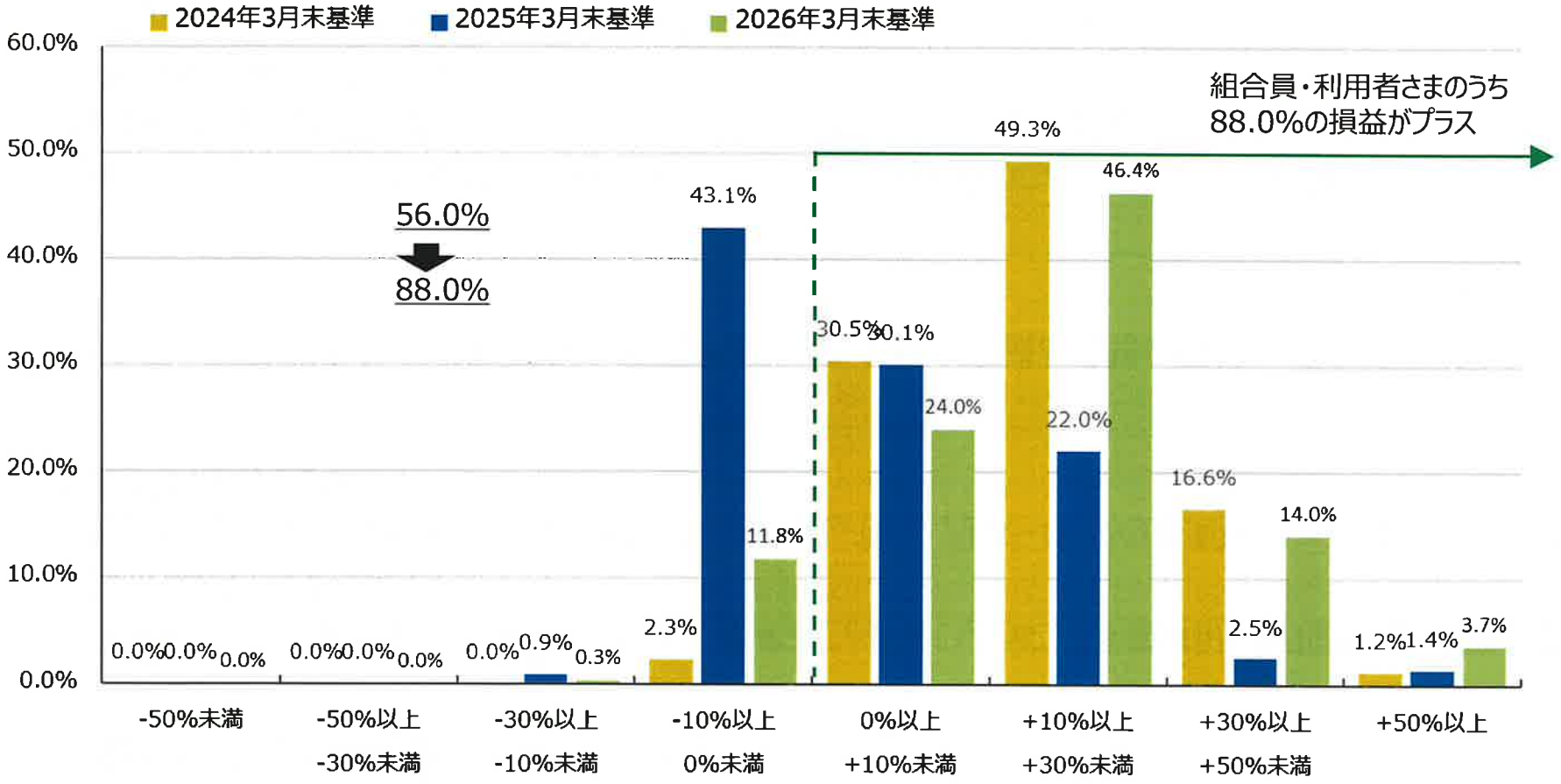
・当組合では、資産形成・運用提案や相続相談ができるよう研修を受講いたしました。また、国家資格であるFP技能士の取得を推奨しており、224名の職員が資格を取得しております（2026年3月末）。

・総合複合渉外トレーナーを、登録金融機関の店舗に配置し、経験の浅い担当者の育成及びサポートできる体制を確立しています。また、各担当者の業務理解レベルの可視化を行い、勧誘・販売するに至るまでの基準を設定しています。

Ⅱ.比較可能な共通ＫＰＩ

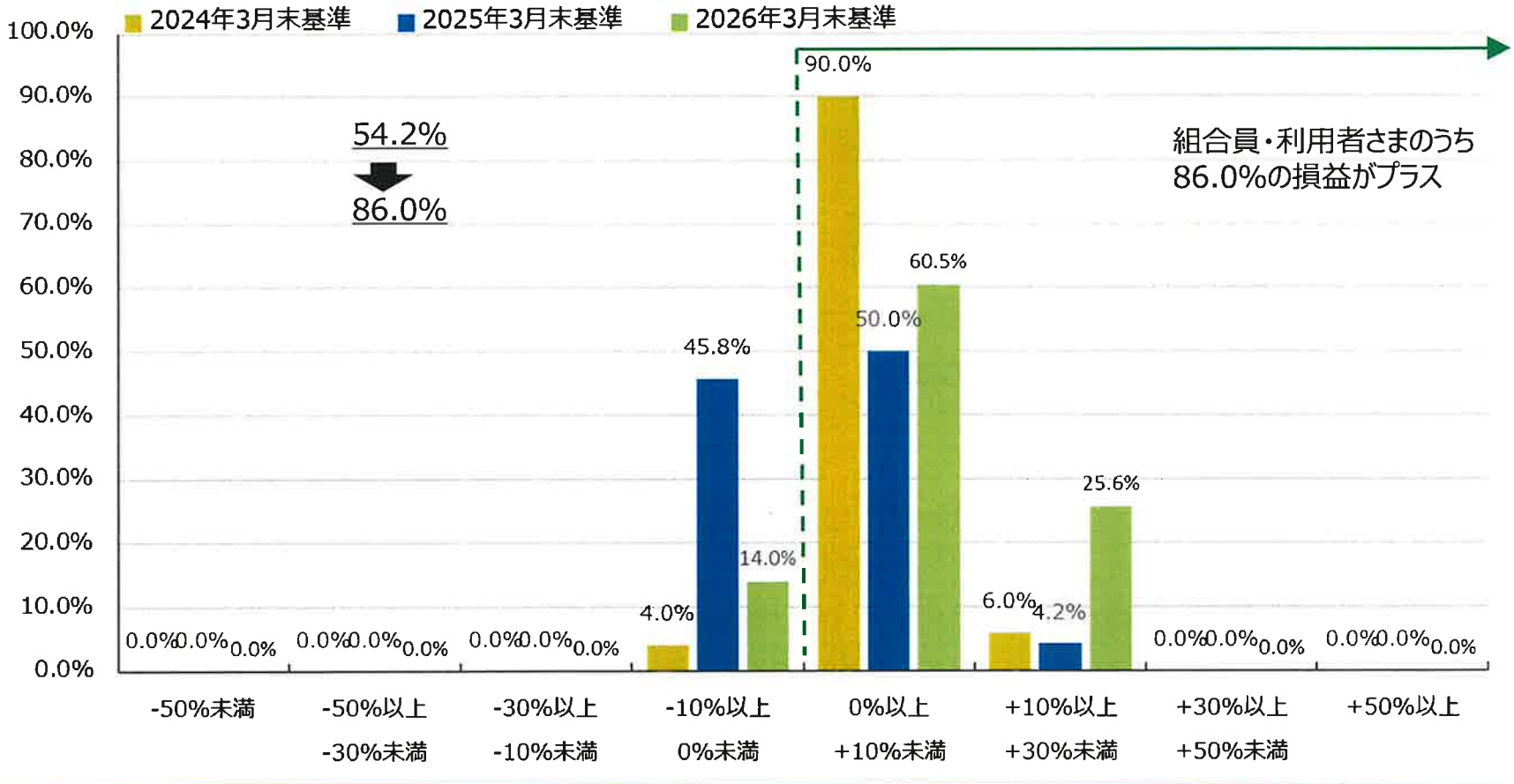
1　運用損益別顧客比率（投資信託）

- 「運用損益別顧客比率」は、組合員・利用者の皆さまへ長期・分散投資やつみたて投資をご提案してきたことにより、2026年3月末時点では全体の88.0%の組合員・利用者さまの損益がプラスとなりました。



1　運用損益別顧客比率（ファンドラップ）

- 2022年4月より取扱いを開始しておりますJAバンク資産運用サービス（ファンドラップ）の「運用損益別顧客比率」は、2026年3月末時点で全体の86.0%の組合員・利用者さまの損益がプラスとなりました。
- 継続的なアフターフォローにより、組合員・利用者の皆さまの目標達成に向けて丁寧な説明、必要なサポートを実施しております。

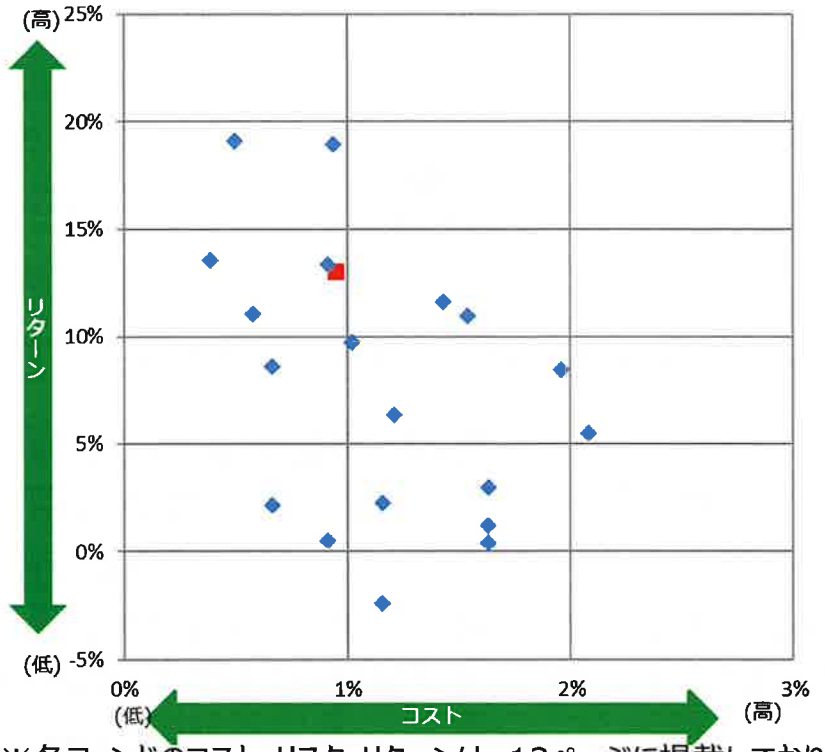


Ⅱ.比較可能な共通ＫＰＩ

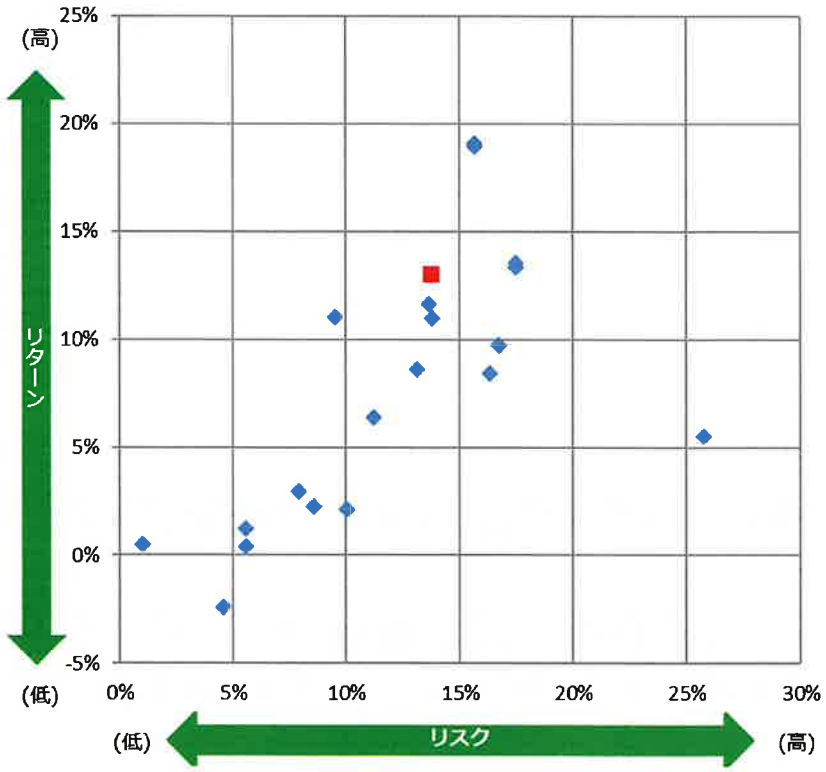
2　投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（1/3）　（2026年３月末）

- ＪＡバンクでは、取扱うファンドの運用実績を組合員・利用者本位の業務運営の観点に基づきチェックし、運用実績が優良なファンドを選定しております。
- 2026年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト0.95%、平均リスク13.77%に対して、平均リターンは13.00%でした。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞

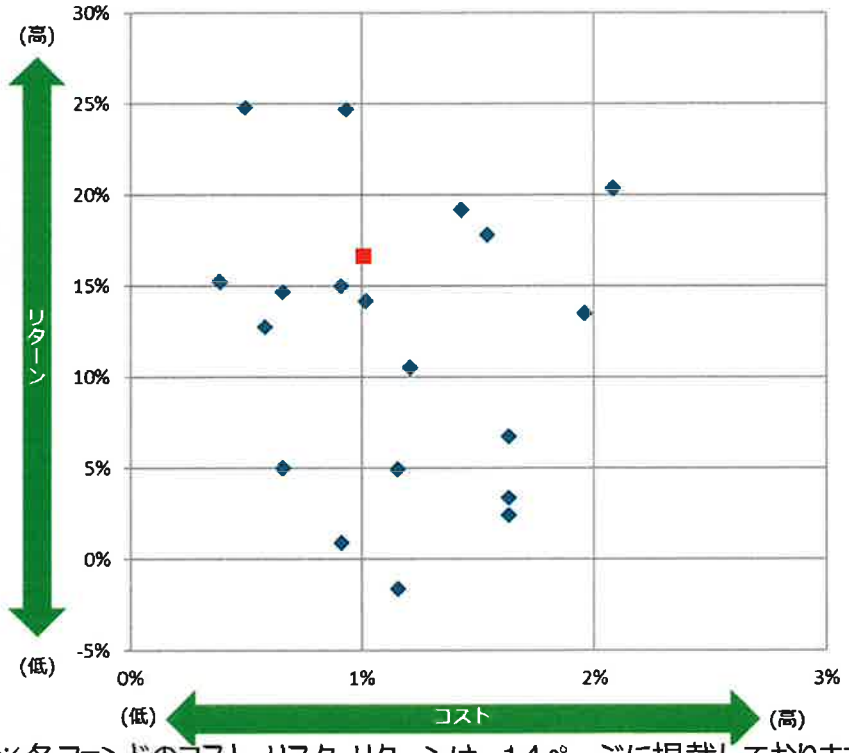


※各ファンドのコスト・リスク・リターンは、13ページに掲載しております。
※赤い点は平均値を示しています。

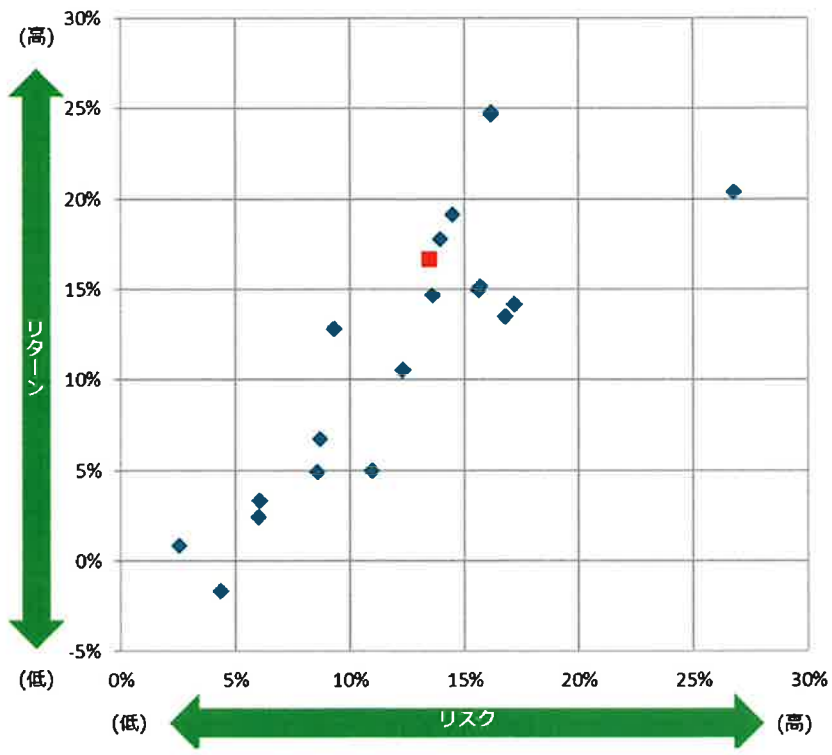
2　投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（2/3）　（2025年３月末）

- 2025年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.01%、平均リスク13.47%に対して、平均リターンは16.66%となりました。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞

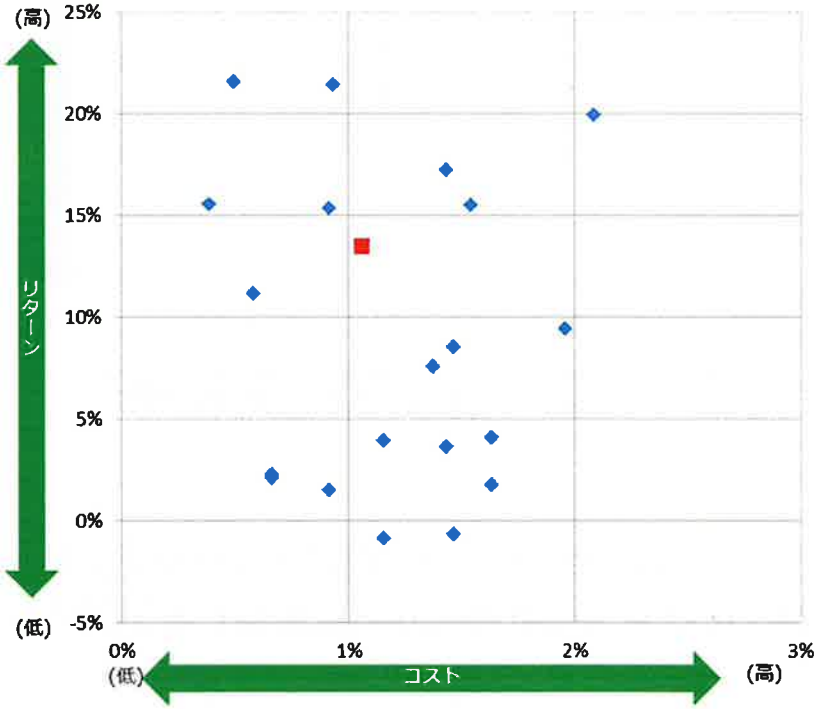


※各ファンドのコスト・リスク・リターンは、14ページに掲載しております。
※赤い点は平均値を示しています。

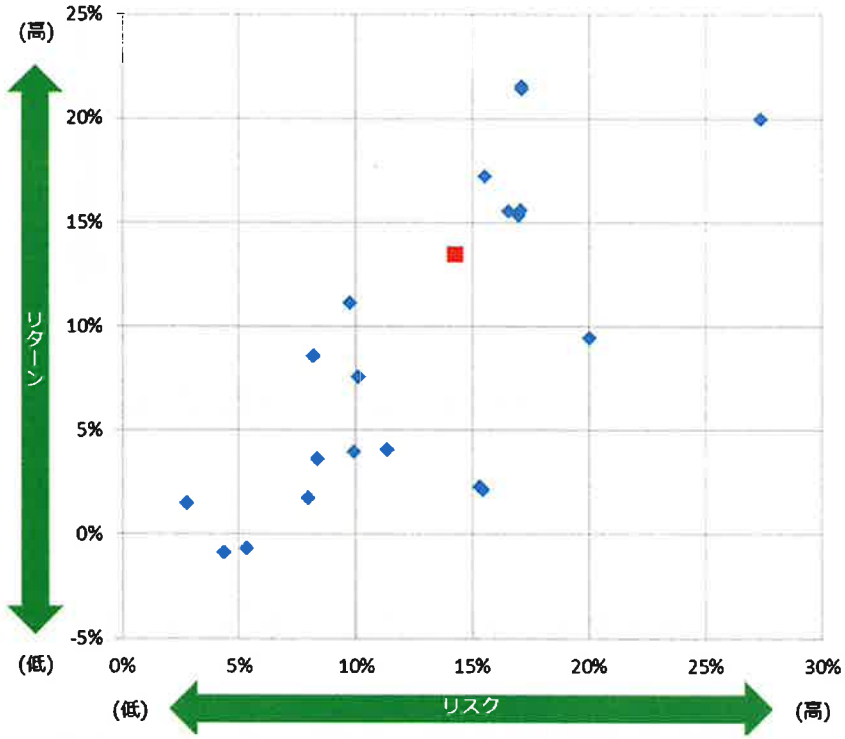
2　投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（3/3）　（2024年３月末）

- 2024年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.06%、平均リスク14.24%に対して、平均リターンは13.48%でした。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞



※各ファンドのコスト・リスク・リターンは、15ページに掲載しております。
※赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通ＫＰＩ

3　投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（1/3）（2026年３月末）

	ファンド名	運用会社	リターン（年率）	リスク（年率）	コスト全体
1	米国株式　S&P500インデックスファンド	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	18.94%	15.69%	0.94%
2	つみたて米国株式　Ｓ＆Ｐ５００	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	19.09%	15.70%	0.50%
3	日米６資産分散ﾌｧﾝﾄﾞ(資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	2.28%	8.56%	1.16%
4	HSBC世界資産選抜　育てるｺｰｽ(資産形成型)	HSBCアセットマネジメント㈱	2.97%	7.91%	1.63%
5	つみたて日本株式　日経２２５	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	13.54%	17.49%	0.39%
6	農中日経２２５オープン	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	13.33%	17.47%	0.91%
7	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信（株）	11.04%	9.52%	0.58%
8	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信（株）	10.96%	13.78%	1.54%
9	HSBC世界資産選抜　収穫ｺｰｽ(予想分配金提示型)	HSBCアセットマネジメント㈱	1.22%	5.57%	1.63%
10	長期厳選投資　おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	11.63%	13.63%	1.43%
11	ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	三菱UFJアセットマネジメント（株）	5.51%	25.75%	2.08%
12	おおぶねグローバル（長期厳選）	農林中金バリューインベストメンツ（株）	8.63%	13.12%	0.66%
13	日米６資産分散ﾌｧﾝﾄﾞ(安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	-2.38%	4.57%	1.16%
14	おおぶねＪＡＰＡＮ（日本選抜）	農林中金バリューインベストメンツ（株）	6.40%	11.20%	1.21%
15	ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・オープン（毎月分配型）	大和アセットマネジメント（株）	8.45%	16.32%	1.96%
16	Oneニッポン債券オープン	アセットマネジメントOne（株）	0.54%	1.03%	0.91%
17	Ｊ－ＲＥＩＴインデックスファンド（年1回決算型）	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	2.15%	10.01%	0.66%
18	グローバル・リート・インデックスファンド（毎月決算型）	大和アセットマネジメント（株）	9.74%	16.70%	1.02%
19	ＨＳＢＣ世界資産選抜　充実生活コース（定率払出型）	HSBCアセットマネジメント㈱	0.42%	5.55%	1.63%
20	グローバル・リート・インデックスファンド（資産形成型）	大和アセットマネジメント（株）	9.75%	16.70%	1.02%
	残高上位20ファンドの残高合計／残高加重平均値		13.00%	13.77%	0.95%

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

Ⅱ.比較可能な共通ＫＰＩ

3　投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（2/3）（2025年３月末）

	ファンド名	運用会社	リターン（年率）	リスク（年率）	コスト全体
1	米国株式　S&P500インデックスファンド	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	24.62%	16.15%	0.94%
2	つみたて米国株式　Ｓ＆Ｐ５００	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	24.77%	16.16%	0.50%
3	日米６資産分散ﾌｧﾝﾄﾞ(資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	4.93%	8.59%	1.16%
4	HSBC世界資産選抜　育てるｺｰｽ(資産形成型)	HSBCアセットマネジメント㈱	6.76%	8.71%	1.63%
5	農中日経２２５オープン	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	14.96%	15.62%	0.91%
6	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信（株）	17.77%	13.93%	1.54%
7	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信（株）	12.76%	9.29%	0.58%
8	つみたて日本株式　日経２２５	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	15.19%	15.67%	0.39%
9	HSBC世界資産選抜　収穫ｺｰｽ(予想分配金提示型)	HSBCアセットマネジメント㈱	3.35%	6.05%	1.63%
10	長期厳選投資　おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	19.14%	14.48%	1.43%
11	おおぶねグローバル（長期厳選）	農林中金バリューインベストメンツ（株）	14.63%	13.58%	0.66%
12	ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	三菱UFJアセットマネジメント（株）	20.35%	26.74%	2.08%
13	日米６資産分散ﾌｧﾝﾄﾞ(安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	-1.66%	4.34%	1.16%
14	おおぶねＪＡＰＡＮ（日本選抜）	農林中金バリューインベストメンツ（株）	10.52%	12.27%	1.21%
15	ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・オープン	大和アセットマネジメント（株）	13.46%	16.74%	1.96%
16	Oneニッポン債券オープン	アセットマネジメントOne（株）	0.87%	2.57%	0.91%
17	グローバル・リート・インデックスファンド（資産形成型）世界のやどかり	大和アセットマネジメント（株）	14.15%	17.14%	1.02%
18	グローバル・リート・インデックスファンド（毎月決算型）世界のやどかり	大和アセットマネジメント（株）	14.14%	17.14%	1.02%
19	ＨＳＢＣ世界資産選抜　充実生活コース（定率払出型）人生１００年時代	HSBCアセットマネジメント㈱	2.42%	5.98%	1.63%
20	Ｊ－ＲＥＩＴインデックス（年1回決算型）	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	4.99%	10.96%	0.66%
	残高上位20ファンドの残高合計／残高加重平均値		16.66%	13.47%	1.01%

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

Ⅱ.比較可能な共通ＫＰＩ

3　投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（3/3）（2024年３月末）

	ファンド名	運用会社	リターン（年率）	リスク（年率）	コスト 全体
1	米国株式　S&P500インデックスファンド	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	21.40%	17.11%	0.94%
2	日米６資産分散ﾌｧﾝﾄﾞ(資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	3.95%	9.89%	1.16%
3	つみたてＮＩＳＡ米国株式　Ｓ＆Ｐ５００	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	21.55%	17.11%	0.50%
4	農中日経２２５オープン	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	15.34%	17.00%	0.91%
5	HSBC世界資産選抜　育てるｺｰｽ(資産形成型)	HSBCアセットマネジメント㈱	4.09%	11.30%	1.63%
6	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信（株）	15.53%	16.54%	1.54%
7	HSBC世界資産選抜　収穫ｺｰｽ(予想分配金提示型)	HSBCアセットマネジメント㈱	1.75%	7.95%	1.63%
8	長期厳選投資　おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	17.22%	15.52%	1.43%
9	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信（株）	11.15%	9.72%	0.58%
10	日米６資産分散ﾌｧﾝﾄﾞ(安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	-0.86%	4.33%	1.16%
11	つみたてＮＩＳＡ日本株式　日経２２５	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	15.57%	17.06%	0.39%
12	ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	三菱UFJアセットマネジメント（株）	19.98%	27.37%	2.08%
13	ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・オープン	大和アセットマネジメント（株）	9.47%	20.01%	1.96%
14	Oneニッポン債券オープン	アセットマネジメントOne（株）	1.52%	2.73%	0.91%
15	Ｊ－ＲＥＩＴインデックス（毎月分配型）	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	2.28%	15.30%	0.66%
16	世界の財産３分法ファンド（毎月分配型）	日興アセットマネジメント（株）	7.59%	10.06%	1.38%
17	ＤＩＡＭハッピークローバー毎月決算コース	アセットマネジメントOne（株）	3.64%	8.31%	1.43%
18	Ｊ－ＲＥＩＴインデックス（年1回決算型）	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	2.14%	15.44%	0.66%
19	グローバル・インカムフルコース（為替リスク軽減型）	三菱UFJアセットマネジメント（株）	-0.67%	5.31%	1.46%
20	グローバル・インカムフルコース（為替ヘッジなし）	三菱UFJアセットマネジメント（株）	8.56%	8.16%	1.46%
	残高上位20ファンドの残高合計／残高加重平均値		13.48%	14.24%	1.06%

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。